

活動団体： 公益財団法人 国際開発救援財団(FIDR)

～心をあわせ、子どもたちの未来を拓く～

団体の活動



当財団は1990年に設立された国際協力NGOで、「FIDR(ファイダー)」という愛称で呼んでいただいています。「開発途上国の子どもたちが健やかに育つことができる社会をつくる」「日本国内の様々な企業、団体、多くの個人の皆様と一緒に、国際協力を推進する」という2つのミッションを掲げ、「国際協力援助事業」「緊急援助事業」「広報啓発事業」という3つの事業を行っています。

＊海外事務所:カンボジア、ベトナム、ネパール

<https://www.fidr.or.jp/>



国際協力援助事業:ベトナム/子どもの栄養改善活動



国際協力援助事業:ネパール/住民主体の地域総合開発



緊急援助事業:カンボジア/大嵐被害に対する緊急支援



広報啓発事業:日本/開発教育の実施

インターンプロフィール

細川 千鶴



大学卒業後、自治体や幼稚園、民間企業での勤務を経て、国際協力に興味を持つようになる。2022 年 9 月から当財団に勤務。

所属団体で活動するきっかけ

テレビ等のメディアやボランティア団体の広報誌等で、途上国の人々の厳しい生活環境などを知る機会が増え、そのような人々の助けになりたいと思うようになりました。

どのような業務(活動)をおこなっているか

広報・支援者サービス担当として、主にウェブサイトや SNS の管理運営、ボランティア対応、報告会やイベントの企画・運営を行っています。具体的には、ウェブサイトや SNS などへの掲載情報の編集・発信、各種メールマガジンの作成・配信、ご支援くださる法人様向けの活動報告会や一般の方向けのイベントの企画・準備・進行や機器操作・フォローアップなど、業務は多岐にわたります。

スキルアップのためにしていること

正しい情報発信ができるよう、資料を読み込んだり、海外事務所の事業担当者に何度も確認したりしています。また、温かい気持ちを持って無償でご協力くださるボランティアの方との丁寧なコミュニケーションを心掛けています。

海外研修について ～どこで何を行う予定？

カンボジア、ベトナムの 2 か国でプロジェクト地視察を行い、現地スタッフや受益者へのインタビューなど、主に広報に活かせる情報収集を行う予定です。

今後のビジョンは？

より多くの方に当財団へ興味を持ってアクセスしていただけるよう、正しい情報を魅力的に発信していきたいです。また、支援者の心に響くイベント・報告会を行い、支援の輪の拡大に貢献していきたいです。

国際協力分野で活動を目指す人へのメッセージ

私は、国際協力の分野の経験も海外経験もないまま、当財団の門を叩きました。経験はなくても国際協力に興味があるという方は、勇気を出して一歩踏み出してみると、新たな道が開けてくると思います。

団体アピール

当財団は 1990 年から、開発途上国の子どもたちの支援と緊急援助を行ってきました。2020 年 6 月から国連経済社会理事会の特殊諮問資格を取得し、国連 NGO の一員となりました。